

ボートレースの話題が集まるメディア向け情報誌

Propel

プロペル

次世代のボートレーサー
THE NEXT GENERATION OF BOAT RACER

・未来を担うスターレーサーを育成する

トッブルーキー/フレッシュルキー

・トッブルーキーインタビュー

ボートレースアンバサダー
植木通彦が答える

ボートレースのギモン?

Vol.38 ボートレースPR情報誌

次世代のボートレーサー

THE NEXT GENERATION OF BOAT RACER



未来を担うスターレーサーを育成する。

2019年もボートレースの次代を担う若手有望選手を強化・育成する「2019スター候補選手」として、トップルーキー16名、フレッシュルーキー48名のボートレーサーが日本モーターボート競走会より選出されました。

トップルーキー

関東・東海・近畿・中四国・九州の5地区から勝率や優勝回数等の実績を考慮し、各地区から選出される。

[選出基準]
デビュー6年以内かつA2級以上
[講習・訓練]
トップルーキー講習会
(メディア対応、マナー、ファッションなど)
[あっせん措置]
GI・GII競走へ積極的にあっせん

フレッシュルーキー

全国24レース場から、これからの成長が期待される若手レーサーが最大48名が選出される。

[選出基準]
デビュー5年以内の各ボートレース場(全国24場)による推薦
[講習・訓練]
フレッシュルーキー実技訓練
(操縦訓練、整備講習、体幹トレーニングなど)
[あっせん措置]
地元レース場中心のあっせん

最近のトップルーキーの活躍



登録第4851号 関浩哉選手(群馬支部) 登録第4831号 羽野直也選手(福岡支部) 登録第4885号 大山千広選手(福岡支部)

2018年の「プレミアムGIヤングダービー」で関浩哉選手(群馬)が新風を吹き込んだ。第1回から第4回大会までのヤングダービーは、デビュー6年以上のルーキーOB選手が優勝していたが、昨年の第5回大会で初めてルーキー世代である関選手が優勝を勝ち取ったのだ。

同大会で、羽野直也選手(福岡)と大山千広選手(福岡)も優勝戦へ進出している。羽野選手は2017年にGI初優勝を飾り、その後もトップクラスの舞台での活躍が続く。大山選手は2018年の最優秀新人選手に選ばれ、2019年の「SGボートレースオールスター」のファン投票で獲得票数が第4位と、実力とともに人気も急上昇中だ。

最近のフレッシュルーキーの活躍

昨年の7月以降、入海馨選手(岡山)、上田龍星選手(大阪)、四宮与寛選手(徳島)、豊田健士郎選手(三重)、板橋侑我選手(静岡)、吉田裕平選手(愛知)、中村泰平選手(愛知)と、本年度のフレッシュルーキーのデビュー初優勝が続々と続いた。中でも勢いがあるのが上田選手と入海選手で、上田選手は今年2月の続いたボートレース住之江で3度目の優勝、そして入海選手は昨年10月のボートレース大村で2度目の優勝と、複数回の優勝を決めて真の実力をつけていることをアピールしている。

フレッシュルーキーの中で、これからさらに楽しみなのが板橋選手だ。登録3年目未満の最優秀新人選手の対象でもあり、今後のレースに注目が集まる。



登録第4908号 上田龍星選手(大阪支部) 登録第4886号 入海馨選手(岡山支部) 登録第4933号 板橋侑我選手(静岡支部)

2019年 トップルーキー 16名 ※勝率は、2018年5月1日～10月31日の集計

登録番号	名前	支部	生年月日	級別	勝率	優勝歴: 初優勝と直近優勝(2019年3月21日時点)
4851	関 浩哉	群馬	1994.11.16	A1	6.85	プレミアムGIヤングダービー初優勝(初出場)/2018.9浜名湖
4787	椎名 豊	群馬	1988.9.16	A1	6.68	初優勝/2015.9桐生 直近優勝/2018.8びわこ
4939	宮之原輝紀	東京	1997.11.26	A1	6.52	初優勝/2018.6江戸川 直近優勝/2018.8平和島
4796	春園 功太	三重	1991.8.6	A1	7.24	初優勝/2017.8浜名湖 直近優勝/2018.10三国
4808	松尾 拓	三重	1988.9.3	A1	6.53	初優勝/2016.1津 直近優勝/2018.8桐生
4850	野中 一平	愛知	1994.10.17	A1	6.25	初優勝/2018.7江戸川 直近優勝/2018.9芦屋
4786	佐藤 博亮	愛知	1988.4.1	A1	6.24	初優勝/直近優勝 2019.3若松
4760	山崎 郡	大阪	1989.12.8	A1	6.41	初優勝/直近優勝 2017.7多摩川
4816	村松 修二	広島	1991.2.27	A1	6.91	初優勝/2015.11丸亀 直近優勝/2019.2多摩川
4757	山田 祐也	徳島	1989.7.6	A1	6.73	初優勝/2016.12平和島 直近優勝/2019.1下関
4823	中村 桃佳	香川	1993.2.3	A1	6.65	初優勝/2016.1下関 直近優勝/2018.6桐生
4812	西野 雄貴	徳島	1989.11.19	A1	6.52	初優勝/2016.6住之江 直近優勝/2019.1鳴門
4772	石丸 海渡	香川	1993.6.21	A1	6.23	初優勝/直近優勝 2018.8丸亀
4848	仲谷 颯仁	福岡	1994.8.20	A1	6.81	初優勝/2017.1唐津 GI初優勝/2018.2若松 直近優勝/2018.7下関
4885	大山 千広	福岡	1996.2.5	A1	6.79	初優勝/2017.9福岡 直近優勝/2018.11児島
4831	羽野 直也	福岡	1995.3.29	A1	6.78	初優勝/2016.7芦屋 GI初優勝/2017.10大村 直近優勝/2017.11芦屋

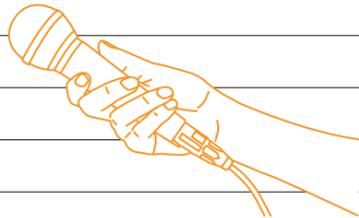
2019年 フレッシュルーキー 48名 推薦ボートレース場/登録番号/名前/支部

桐生	4819	蜂須 瑞生	群馬	4888	金児 隆太	群馬	尼崎	4857	加藤 翔馬	兵庫	4877	鈴谷 一平	兵庫
戸田	4836	大谷 健太	埼玉	4809	外崎 悟	埼玉	鳴門	4839	四宮 与寛	徳島	4878	西岡 育未	徳島
江戸川	4825	倉持 莉々	東京	4893	渡邊真奈美	東京	丸亀	4821	妻鳥 晋也	香川	4852	川原 祐明	香川
平和島	4928	栗城 匠	東京	4875	大塚 康雅	東京	児島	4886	入海 馨	岡山	4884	勝浦 真帆	岡山
多摩川	4906	鈴木 雅希	東京	4863	三浦 裕貴	東京	宮島	4872	山下 流心	広島	4963	森森 美祐	広島
浜名湖	4933	板橋 侑我	静岡	4840	鈴木 秀菜	静岡	徳山	4985	井本 昌也	山口	4871	菊池 宏志	山口
蒲郡	4910	中村 泰平	愛知	4960	黒野 元基	愛知	下関	4846	佐藤 駿介	山口	4937	山本 宝姫	山口
常滑	4914	吉田 裕平	愛知	4983	前田 篤哉	愛知	若松	4958	溝口海義也	福岡	5028	原田才一郎	福岡
津	4824	松井 洪弥	三重	4856	豊田健士郎	三重	芦屋	4932	新開 航	福岡	4936	戸敷 晃美	福岡
三国	4961	西橋 奈未	福井	4912	中山 将太	福井	福岡	4866	橋本 英一	福岡	5018	竹下 大樹	福岡
びわこ	4941	孫崎 百世	滋賀	5017	澤田 尚也	滋賀	からつ	4822	百武 翔	佐賀	4879	山崎 鉄平	佐賀
住之江	4908	上田 龍星	大阪	4927	関野 文	大阪	大村	4855	江頭 賢太	長崎	4966	田川 大貴	長崎

トッブルーキーインタビュー

トッブルーキー講習会に参加したレーサーの中から7名に下記の質問に答えてもらいました。

- Q1:トッブルーキーに選ばれていかがですか
- Q2:レース前のルーティンがありますか?
- Q3:同世代でここは負けない!というところがありますか?
- Q4:リラックス方法について教えてください。



4760 山崎 郡 大阪支部

- 昨年トッブルーキーに選んでいただいたのですが、成績には納得していません。その反省も踏まえて、気持ちを上手くコントロールしながら頑張ります。
- 何かを気にしすぎるとダメなタイプなので、自然体で臨みます。
- レーサー気質とスピードは負けません。4歳の頃からバイクのレースを経験していたので、レーサーとしてのキャリアは25年あります。小さい頃からそういう環境を作ってくれた両親には感謝しています。
- レース前は、景色をボーッと眺めています。レースは一瞬の反射神経が必要ですが、それは小さい頃から身体に染みついているので、逆に何も考えないようにして気持ちを落ち着かせます。



4786 佐藤博亮 愛知支部

- 3年連続でトッブルーキーに選んでいただいているのですが、思うように結果を出せていません。今年は優勝することを第一目標に頑張ります。
- レース前に、乗艇着、ヘルメットと装着していきんですけど、最後にレース用シューズのベルトを締め直します。気持ちスッと入る感じがします。
- 子供の数では負けません。初めての子が3つ子で計4人です。レーサーを目指したのも子供が産まれてからで、家族には色々支えてもらったので、その分も一流のレーサーになることを意識しています。
- レース場では周りの人と話すことでリラックスしています。オフのときは子供の世話オンリーですね。身体はレースより疲れます(笑)。けど、一番のリラックスになります。



4796 春園功太 三重支部

- デビューした頃はガムシャラに頑張ってきたけど、今はマイペースで行くことにしています。トッブルーキーに選んでいただいてありがたいですけど、意気込み過ぎず、一戦一戦を積み重ねて行くという感じで頑張ります。
- レース中は朝から食事をとらないようにしています。減量のためでもあるけど、レースに集中するためです。食事は宿舎に帰って夜だけ食べます。
- お金をよく使っていることです。旅行に行っています。あとは最近、車を買って替えようと思っています。お金を使って、またレースで頑張ろうとモチベーションを上げています。
- コーヒーが好きでよく飲みます。あと休みのときは、海外旅行に行ったりリフレッシュしています。



4812 西野雄貴 徳島支部

- 講習会を受けさせていただいて実感が沸きました。周りには自分よりも良い成績を残している選手もいるので、それに負けずに頑張ります。
- レース前の敬礼は、水面とボートへ気持ちを込めてやっています。レースでの怪我で8か月ほどレースに出場できなかった経験があります。それを乗り越えて「こうしてまたレースができるのは水面とボートの神様が守っていただけたおかげ」と、その敬意を表したいと思っています。
- 純粋に「ボートに乗りたい」と思ってこの世界に入りました。だからその気持ちは誰にも負けません。
- 入念にストレッチしています。オフでは多趣味ですが、サーフィンをしているときが一番リラックスします。



4816 村松修二 広島支部

- トッブルーキーに選んでいただくとGIに出場させてもらう機会も増えるので、いただいたこのチャンスに上手く乗っかりたいと思っています。GIでも自分の色を出していきたいです。
- ギリギリまでプロペラ調整します。自分の性格はパタパタと忙しくしているほうが良いと思います。レース準備に9割の力を注いでいます。あとはレース前の敬礼で、「怪我だけは
- しないように」とひと呼吸入れます。
- ブレない目標を持ち続ける点は負けません。今の目標はGIを優勝すること、そして将来的にはグランプリでも優勝することです。
- レース中は作業をしていることが多いですが、宿舎に帰ると好きな音楽を聴いています。



4851 関 浩哉 群馬支部

- 昨年のトッブルーキーで同支部先輩の椎名豊さんがGIで活躍されていたのを見て「凄いな」と思っていました。自分も同じように見られるという意識を持ち、取り組み方に自信を持って臨みたいですね。
- 青い手袋など、青色のものを身につけると落ち着きます。
- 4コースから6コースまででレースをしていた期間が長かったので、外コースの走り方には自信があります。
- 最近、姉の子供のめいっ子が出てきて、凄く可愛くてメロメロです。ヤングダービーで優勝した賞金では、選手になるきっかけを作ってくれた祖父に釣り竿を贈りました。今度は、めいっ子に「何でも買ってくれるお兄ちゃん」と覚えてもらえるよう頑張ります。



4885 大山千広 福岡支部

- 今まで一番身近で見えてきたトッブルーキーは、一緒に練習もさせていただいていた羽野直也選手です。ほかにも憧れる強い選手ばかりなので、私も同じように若手を引っ張って行けるような存在になりたいです。
- ルーティーンは作らないようにしています。ドンドン新しいことにチャレンジしていこうと思っています。
- モチベーションは負けません。今の目標は毎回優勝すること。そして将来はSGで優勝戦に乗ることです。SGの舞台でも活躍できる選手になれるよう、強い気持ちを持っています。
- 準優勝戦の1号艇のときや、優勝戦で緊張することが多いので、「失敗しても良いじゃないか」と思ってレースに行くようにしています。

ボートレースアンバサダー 植木通彦が答える ボートレースのギモン?



Q トップルーキーやフレッシュルーキーに 選ばれなくても活躍している選手はいますか?

素質のあるレーサーは早い段階から活躍する傾向です。しかし大器晩成型もいます。東京支部の長田頼宗選手は漫画『モンキーターン』の主人公に憧れてボートレーサーになりました。やまと学校(現ボートレーサー養成所)では勝率4点台と平凡で、ルーキー時代も目立ちませんでした。しかしデビュー13年目でSG初優勝、15年目でGI初優勝を飾り、今や関東を代表するレーサーの1人です。また、3月のSGボートレースクラシックに出場する中越博紀選手もデビュー17年目でSG初出場と、遅咲きタイプ。ボートレーサーには、いつでも脚光をあびるチャンスが待っています。



Q ボートレースの人気投票はあるの?

ファン投票によって出場選手が決まるレースには「SGボートレースオールスター」と「GIIレディースオールスター」があります。SGオールスターはA1級限定なので、人気と実力が重要です。近年は女子レーサーの人気が高く、2014年のボートレース福岡のオールスターには52名中10名が女子レーサーでした。そして女子レーサー限定のGIIレディースオールスターも、人気実力重視でB2級のレーサーは出場できません。ボートレースは、女子レーサーの活躍もめざましい時代になったと言えます。



Q ボートレーサーの一番多い出身地はどこ?

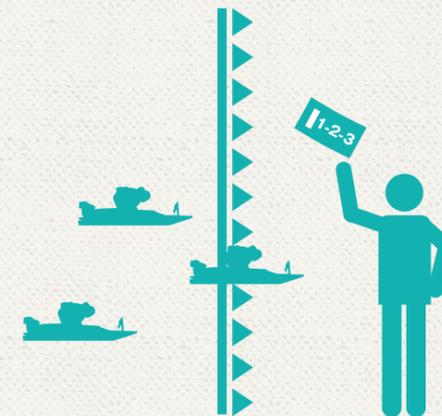
ボートレーサーは選手登録時に全国18支部のどこかに所属します。ホームプールやあっせんなどは、支部を基準に決められます。出身地となると北は北海道、南は沖縄まで、さまざまです。トップクラスでは埼玉支部の桐生順平選手は福島出身、静岡支部の菊地孝平選手は岩手出身です。最多出身地(2018年5月1日現在)は福岡県の180人で、愛知の132人、大阪116人、東京100人と続きます。最も少ないのは鳥取県で、村岡賢人選手ただ1人。7月23日~28日にボートレース浜名湖で開催される「第1回全国ボートレース甲子園」は、全国47都道府県から出場選手が選ばれるレースです。



Q 企画レースとは何?

ビギナーでも舟券を的中できるような、わかりやすさを重視して組まれたレースのことです。第1号のボートレース三国「モーニング特賞(現・みくにあさいチ)」は1号艇のA級とB級5艇の対戦レースです。最も有利な1号艇に格上選手を置くことで、当てやすくしています。

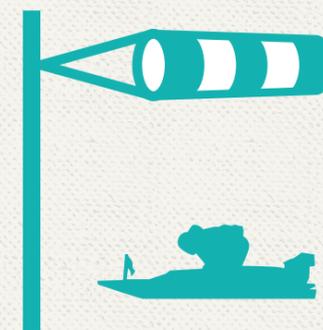
企画レースはその後全国に広がり、現在ではボートレース江戸川・常滑・尼崎を除く21場で実施しています。ファンの印象に残りやすいように、名称もレース場ごとに工夫されており、ボートレース津5R「5-ールドレース」、本命レースのボートレース大村「夜ガチ戦」などがあります。



Q 季節によってボートレースは変わる?

ボートレースは風や波の影響を大きく受ける競技です。まず、ほぼ静止状態から加速していくスタートは、追い風と向い風でスピードの乗りが違います。追い風時は風に押されて全速状態になるのが早いですが、向い風だと風の抵抗が増えるのでスピードの乗りが悪くなります。ターンも同じです。追い風が強いと、1マークを回った直後に風を正面から受けて流れ気味になります。

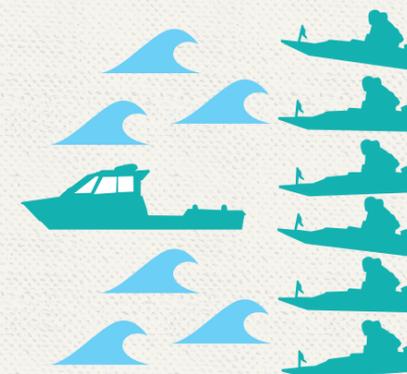
季節風の影響も大きく、ボートレース津では追い風が吹く3月~5月の1コース1着率60.7%に対して、向い風が強まる12月~1月は52.7%です。



Q レースが中止になるときは?

ボートレースは水上の競技なので、雨天中止はまずありませんが、荒天による中止はあります。強風時はボートが風をはらみ、転覆事故や操縦不能事態が起きやすくなります。安定板を装着してボートの舳先が浮かないようにしても、安全公正なレースができないと判断したときは、レースを中止します。過去には、雪による視界不良でレースが中止されたこともありました。

その他、公共交通機関がストップするような事態になったときも、レースを中止します。



植木通彦プロフィール

現役時代は最高峰のレースであるSG(スペシャル・グレード)で5年連続の優勝を飾るなど、圧倒的な強さで「艇王」と称されたトップレーサー。デビューして3年目の1989年1月に、ボートレース桐生で事故に見舞われたが、半年後に、同じ桐生でレースに復帰した。負傷した水面を復帰の舞台に選んだのは、自分自身を奮い立たせるためだったという経緯から「平成の不死鳥」とも呼ばれた。その後は数々の記録と名勝負を残し、約20年間の現役時代の獲得賞金総額は22億6000万円を超え、2007年に39歳の若さで惜しまれつつ引退。

引退後は、ボートレーサー養成所(旧やまと学校)の校長を務め、今年からはボートレースアンバサダーとして、ファンとの交流など、活躍の場を広げ、ボートレースの普及に尽力している。

植木通彦
オフィシャル
ブログ



2019年新設レース

今年度から新しいプレミアムGIレースと、GIIレースが始まります。夏に年末にユニークなコンセプトで楽しめるレースです。

★ プレミアムGI ボートレースバトルチャンピオントーナメント

11月28日(木)～12月1日(日)

ボートレース平和島



その年のSG・PGI優勝者等が集結する
4日間のトーナメントレース

★ GII 全国ボートレース甲子園

7月23日(火)～28日(日)

ボートレース浜名湖

全国47都道府県を代表する
ボートレーサーたちが出場



PICK UP
BOAT RACER

注目の
選手



4941 孫崎 百世(滋賀支部)

北海道釧路市出身。中学時代にアルペンスキーの全道大会入賞歴があります。中学卒業後はニュージーランドの高校へ留学、卒業後に帰国し看護師になりますが、同僚とボートレース場へ行ったことをきっかけにボートレーサーへ転身。現在は茅原悠紀選手とともに、Jリーグ・コンサドーレ札幌のパートナーアスリートを務めています。フレッシュルーキーにも選ばれ、レーサーとしての活躍に期待が高まります。

日本財団の紹介



日本財団に関する情報はこちらから ▶ <http://www.nippon-foundation.or.jp/>
日本財団会長 笹川陽平ブログ ▶ <http://blog.canpan.info/sasakawa/>

民の立場から公への貢献をモットーに内外の現場で公益活動を実践。
年の三分の一を海外活動に充て、
海外情報や時事問題など多角的視点から情報を発信しています。

日本財団会長の
笹川陽平ブログ



取材の申し込み・お問い合わせはこちらまで



広報部 広報宣伝課

〒108-0073

東京都港区三田3-12-12 笹川記念会館

TEL 03-3451-0501 FAX 03-3451-0429

BOAT RACE 振興会ウェブサイト

▶ <http://www.boatrace-pr.jp/>

BOAT RACE オフィシャル web

▶ <http://www.boatrace.jp/>

BOAT RACE
振興会ウェブサイト



IS 583682 / ISO 27001:2005

「ISO/IEC27001:2005」を
認証取得

BOAT RACE 振興会は、2010年7月25日付で、
全部門を対象とした情報セキュリティマネジメント
システム (ISMS) の国際認証基準
「ISO/IEC27001:2005」を認証取得しました。